

みのり

2022年8月発行

第42号

久井中央支店 TEL 0847-32-7115
 三原市久井町羽倉1368番地
 久井出張所 TEL 0847-32-6123
 三原市久井町江木1852番地
 久井営農センター TEL 0847-32-7117
 三原市久井町羽倉1378番地
 久井育苗・ライス TEL 0847-32-6846
 三原市久井町羽倉103番地

久井祇園祭が3年ぶりに開かれました

久井町の夏を彩る夏祭り。三原市久井町江木の久井稲生神社で祇園祭は毎年7月に行われています。昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染拡大により中止となりましたが、3年ぶりに7月17日（日）8時から、新型コロナウイルス感染症対策のため、例年より規模を縮小して開催されました。

今年は、コロナ感染対策のため時間短縮での踊り奉納でしたが、豊作祈願、流行り病の封じなどを祈願し奉納されました。

久井稲生神社の祇園祭は、県指定の無形民俗文化財に昭和36年4月1日に指定され、伝統ある文化として伝承されています。

「3年ぶりの開催で、時間も短縮での開催だったが、行われてよかった。伝統ある祭りなので、続けていくことが大事だと思う。」「伝統ある祭りを続けていくため、後継者の育成が不可欠であり、もっと盛り上げていきたい。」と、参加された方は感想を話していました。

稲荷神社で踊りを奉納した後、各地区に帰って地元の神社で踊りが奉納されましたが、コロナ感染対策のため例年より観客が少なかったと、参加された方は話していました。



↑ 久井稲生神社での踊りの奉納(泉地区の踊りです)の様子

↓ 料理講習会



第3回法人意見交換会が開催されました

令和4年8月5日三原市久井支所 大集会室において、久井町農業集連協協議会による6月に引き続き「第3回法人意見交換会」が開催されました。

第2回意見交換会の結果を受け、第3回はテーマとして「持続可能な農業の確立を目指していくための取り組みについて」を題材に、農業法人から18名と、事務局として三原市久井支所の職員2名、オブザーバーとしてJA三原久井営農センターから1名が参加し意見交換会が開かれました。

4つの班に別れ、各班3つのテーマについて意見を出し合い、その課題について話し合い、各班ごとに意見をまとめ、発表し全体で共有しました。

主催者としては、「まずは、焦らず話し合いを継続していくことが大切」「話し合いの先に、皆の総意のもと、『これはみんなでやろう』という取組みが生まれれば意見交換会をやった意義があった」といえるので、それを目標に引き続き企画していきたいと話しました。



カルビーポテトチップス販売開始

「広島県三原市久井町産じゃがいも使用」とパッケージに印刷された、カルビーのポテトチップスが数量限定で販売が開始されました。久井町内の 四法人【(農)和草・(農)たかさご・(農)あぞうばら・(農)おおしも】が生産したじゃがいもを使った数量限定で、中四国・九州地区のイズミ(ゆめタウン・マート・ユアーズ他イズミグループ)で取り扱われます。生産者の皆さんが印刷されたパッケージになっています。



料理講習会

7月29日(金)久井中央支店2階大会議室と八幡コミュニティホームで、料理講習会を開催しました。講師の先生のユーモアあふれる説明に、参加者の顔はほころび時折笑い声が響く中、包丁さばきと調理の手際のよさに感心しきりでした。あっという間に4品の料理が出来上がりました。おいしそうな出来上がりすぐにでも食べたいと思いましたが、新型コロナウイルス感染対策のため、参加者の皆さんには、料理を持ち帰って試食していただきました。

メニューは、「ピーマンのまるまる生姜煮」「風来坊手羽先」「なすのチーズ焼き」「手作りふりかけ」の4品でした。

今後も引き続き、料理講習会等、組合員・地域利用者の方に喜んでいただける、参加型の講習会等開催する予定です。皆さん楽しみにしておいてください。

JAからのお知らせ

当組合では、組合員・利用者の皆様の健康・安全を最優先に、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組むとともに、金融・共済・経済サービスの提供を続けて参ります。

窓口に手指消毒用の消毒剤を備えております。ご自由にお使いください。

詳しくは、久井中央支店・久井出張所窓口まで